

● お食い初めとは

お食い初め(おくいぞめ)とは、赤ちゃんが生まれて100日~120日目頃に「一生この子が食べものに困らないように」というご家族の願いを込めてごちそうを召し上がるまねをする祝いの儀式です。

● お食い初めの手順

① ご飯 → ② 吸い物 → ③ ご飯 → ④ 魚 → ⑤ ご飯 → ⑥ 吸い物

① ⑥の順に、これを3回食べさせるまねをします。



● お食い初めの献立の由来

鯛(たい)…めでたいとしてお祝いごとにはかかせない鯛。ふっくらとした身をお召し上がり頂きます。

黒豆…代表的祝肴の黒豆。健やかな成長を願う気持ちが込められています。

蛸の柔らか煮…蛸はなかなか噛みきれないことから「丈夫な歯が生えるように」の願いを込めてあります。

玉子焼…団の特製焼印入りの玉子焼きです。

紅白蒲鉾…紅白は言うまでもないお祝いの色。特に蒲鉾は「日の出」を象徴する食べ物として祝い

の料理に欠かせません。

赤飯…赤飯の赤色に災いを除ける力があるとされており、お祝いの席で振る舞われています。

たたきごぼう…ごぼうは地中に長くまっすぐ根を張ることから縁起のいい食材として有名です。

いくら…お祝い料理に欠かせない食材です。子孫繁栄の願いが込められています。

蛤（はまぐり）…蛤は二枚貝、ぴったりと合うような生涯の伴侶に恵まれて欲しいという思いを込めて用意します。

紅白なます…水引のように紅白であることからお祝い料理には欠かせません。

歯固め石…石のような丈夫な歯が生え揃って食べ物をよく噛むことができ長生きできますようにという願いが込められています。

● 養い親の膝の上で初めての食事を…

一般的には長寿にあやかるという意味で年長の方の膝の上で赤ちゃんが男の子なら女性に、女の子なら男性にお願いすることが多いです。

福德その年の恵方の方向に向かってこのように食べさせる真似をし歯固めの石に箸を触れさせて、その箸を赤ちゃんの歯茎にあてて丈夫な歯に育つように願い皆でお祝い膳を召し上がってください。

● 次は、、、ハーフバースデー！！

新生児のいるおうちでは、初誕生日までは毎月の「生まれた日にち」が記念日になります。6か月目になると体重は生まれた時の2倍程度になる赤ちゃんが多く、一つの区切りとして、6か月目で、「ハーフバースデー」のお祝いをするご家族が増えています。



ハーフ
オリ
つく

(#^^#)

幸せな団欒シーンのお手伝い



オードブル各種 3,780円から

楽しいパーティーシーンを団のオードブルが彩ります(*^^*)

Delivery Kitchen DAN (デリバリーキッチン ダン)



電話：0120-305-629 FAX：023-645-7456 <http://dan-yamagata.jp/>